

白井市の産業の振興 ・ 活性化への意見書

平成27年3月

白井市産業振興ネットワーク

意見書の提出にあたって

白井市では、平成25年4月に産業の振興についての基本理念等を定めた「白井市産業振興条例」が制定されました。この条例は、市内産業の振興が地域経済や地域社会に果たす役割の重要性に鑑み、本市産業の農業、商業、工業のバランスのとれた振興とそれぞれの連携を図り、地域経済の循環及び雇用の拡大を推進することで、市内産業が持続的に発展できるまちづくりを進めようとしているものです。

私たち「白井市産業振興ネットワーク」は、この条例を実のあるものにするため、2年間にわたり白井市のこれからの産業の振興に関する施策について、農業の活性化策、商業の活性化策、工業の活性化策又その他の産業の活性化策に審議機会を分けて意見交換を行ってまいりました。

これらの4つの産業分野のテーマごとに現状と課題を整理し、各意見提案については、内容が抽象的にならないように、なるべく具体的なわかりやすい取り組み内容といたしました。さらに今後の施策化につながるよう、意見提案欄には施策の優先度、事業費の高低について、一定の目安となるよう整理をしました。

国の経済や景気の回復動向が注目される中、去る平成26年12月に、「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」が閣議決定され、白井市においてもいくつかの経済支援策を進めていくことと思われませんが、このネットワークからの意見提案は、各委員一人ひとりが当事者として白井市の産業振興について、普段から感じている改善点や今後こうなってほしいとの想いを込めてまとめ上げたものです。

ここに示す意見書を今後の市政運営の参考としていただき、実現に向けた取り組みが進められることを期待いたします。

白井市産業振興ネットワーク
委員長 森吉 泰生